

愛川小田急多摩線延伸促進協議会だより

第7号

平成30年3月発行

発行／愛川小田急多摩線延伸促進協議会 編集／愛川町企画政策課



愛川小田急多摩線延伸促進協議会会長あいさつ

日頃、本協議会に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

本協議会設立から早いもので5年目を迎えたところでありますが、この間の鉄道整備の状況としては、平成28年4月、国の鉄道整備の考えを検討する「交通政策審議会」において、「今後の都市鉄道のあり方について」答申が示され、小田急多摩線について、唐木田駅から上溝駅までの延伸が明確に位置付けられたほか、その先の区間につきましても、上溝駅までの整備状況を踏まえて検討すると示されたことは、非常に意義があるものと認識しているところであります。

今般の少子高齢化の進行により、自ら自動車を運転することを控える方や、自動車免許証を自主返納される方が今後ますます増えていくものと考えられ、近い将来、交通手段が変わっていくことを踏まえ、鉄道の誘致は重要な問題であるものと感じております。

鉄道の延伸は一朝一夕では実現しませんが、将来を担う若い世代のためにも、粘り強く、着実に、実現を目指して取り組みを進めてまいりたいと考えておりますので、今後とも本協議会活動へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

愛川小田急多摩線延伸促進協議会 会長 瀧 亀久男



延伸線ルート視察

小田急多摩線の延伸に係る取組状況を把握することを目的に、昨年10月25日、役員が延伸線検討ルート（唐木田駅～上溝駅）の視察及び相模原市による講義を受けました。

延伸線検討ルートの視察では、相模総合補給廠の一部返還地である鉄道及び道路用地に整備された南北道路の整備状況等を確認したほか、相模原市交通政策課職員から、延伸計画に関する今までの検討経過や、現在の検討状況について講義を受けたものです。

今回得られた延伸に係る情報について、今後の周知啓発に役立ててまいりたいと思っております。

相模原市職員による講義



事務局による南北道路周辺説明



延伸促進バッジでPR！！

延伸促進バッジ（小・大）



本協議会では、延伸促進事業の一環として、主にお子様にも私たちの小田急多摩線の愛川・厚木方面への延伸実現に向けた活動を知っていただくことを目的に、「愛川町観光キャラクターあいちゃん」をあしらった小田急多摩線の延伸促進バッジを2種類作成しました。

本年度は、勤労祭野外フェスティバルでの延伸促進PR事業の際に配布し、お子様に大変喜んでいただきました。

来年度はふるさとまつりでの促進協議会ブース来場記念としての配布も検討していますので、お出かけの際に、バッジをカバンなどにつけるなど、ぜひ皆さんで本協議会の取り組みや小田急多摩線の延伸についてPRしていただければと思います。



合同要望活動及び単独要望活動

小田急多摩線延伸の早期実現に向けて、相模原市及び町田市の住民団体と合同で、昨年11月14日に相模原市長及び町田市長へ、12月15日に小田急電鉄株式会社及び神奈川県知事へ要望書を提出しました。また、本協議会の単独要望活動として、本年2月15日に愛川町長及び愛川町議会議長に対し、延伸に関する要望書を提出しました。

各要望先との意見交換においては、いずれの団体からも延伸の早期実現に向け、前向きに取り組みを進めていただくことを回答いただきました。

今後も引き続き、粘り強く関係機関への延伸早期実現に向けた要望をしてまいります。

愛川町長への要望活動



相模原市長への要望活動



小田急線が複々線での運転開始により大幅に輸送改善します

小田急電鉄では、輸送需要に対応するため整備を進めていた小田原線の複々線化（代々木上原駅～登戸駅間）が本年3月に完成し、3月17日（土）から新たなダイヤで運行が開始されました。

主な改善点は、複々線のメリットを最大限に活かし、列車の本数が大幅に増加されることにより、ラッシュピーク時には平均混雑率が192%から約150%と大幅に混雑率が改善されます（下北沢駅着8：00前後の1時間）。

また、朝の通勤時間帯に速達性の高い「快速急行」が小田原線・江ノ島線から新宿駅へ25本増の28本が直通運転とされるほか、多摩線から新宿駅直通の「通勤急行」「急行」が13本新設されることで、ラッシュピーク時における各駅から新宿駅までの所要時間が短縮され、快適な通勤が可能となります。

なお、海老名駅から新宿駅までの所要時間は、最大で10分短縮されるほか、本厚木駅、海老名駅においては、始発列車が増えたことにより、座っての通勤・通学も可能となります。

愛川小田急多摩線延伸促進協議会の構成団体（43団体）

[自治会]

川北区、宮本区、原臼区、両向区、細野区、田代区、角田区、三増区、箕輪区、小沢区、上熊坂区、熊坂区、下谷八菅山区、二井坂区、桜台区、半縄区、坂本区、六倉区、大塚区、桜台団地区、春日台区

[商工団体]

愛甲商工会、神奈川県内陸工業団地協同組合、愛川工業クラブ、大塚下団地共栄会、（一財）繊維産業会、（公社）厚木法人会愛川支部、（一社）厚木青色申告会愛川地区会、あいちゃん商店会、愛川町観光協会、愛川町食品衛生協会、（一社）愛川町建設業協会、KAA建築協会愛川、愛川管工事協会、愛川町電設協会、愛甲造園組合、愛川町自動車整備協会、愛川液化ガス協同組合、愛甲商工会青年部、愛甲商工会女性部、中津川漁業協同組合、（一社）神奈川県建築士事務所協会愛川支部、愛川町商業振興協同組合 《順不同》